

IDCJ 評価部主催  
「第 16 回プロフェッショナル統計分析ワークショップ」  
受講生アンケート結果  
(2018.06.04~06.06)

1. スタンダードコースでは以下のトピックを学びました。それぞれに関して、満足度や今後の改善点に関するコメントを記載してください。

「ヒストグラム・平均値・中央値・標準偏差」

- ゆっくり話をさせていただいて安心してきけました
- 基礎的な内容を丁寧に教えて頂いたのでよく理解できた
- いち番の Basic の部分がよくわかりました
- min, max を確認しておく意味を初めて知りました。昔、学生時代に学んでいるのになかなか理解できなかった標準偏差が△十年経ってやっと理解できました。
- あいまいだった知識が整理された
- ゆっくり説明してくださったのでとてもわかりやすかったです。演習形式はたいへん有難いです。計量や統計学のテキストの例は、きれいに分析できるものが多く、実際に分析すると上手くいかないことがほとんどですので、そのギャップをどう埋めるかがわかりませんでした。先生の講義では、実際はこういう事が起こって、その時はこうする…といった具体的なお話がありましたので、とても参考になりました。
- 60%、95%の意味が分かりやすく理解できました。
- 満足度⇒非常に高い
- シンプルな理解が基礎となっていることが理解でき有益であった
- 5:よくわかりました。n-1 の秘密にせまるのが新鮮でした。
- わかりやすかった
- 上記の基本用語すら分からなかったのですが、今回の研修で学習できました。
- 十分満足しました。

「t 検定」 (事前・事後の t 検定、2 群の t 検定)

- Excel のコマンドを使って様々なことができると知って良かった。また手計算など、ゆっくりていねいに学べて満足感があつた。真の理解には今後もっと自分でやってみる必要があると思う。
- いち番の Basic の部分がよくわかりました
- t 検定を求めるのはとても面倒だと思い込んでいました。Excel でこんなにあつという間に計算できると思っていました。
- 丁寧に何度も手をうごかしたことで意味がよく分かった

- ゆっくり説明してくださったのでとてもわかりやすかったです。演習形式はたいへん有難いです。計量や統計学のテキストの例は、きれいに分析できるものが多く、実際に分析すると上手くいかないことがほとんどですので、そのギャップをどう埋めるかがわかりませんでした。先生の講義では、実際はこういう事が起こって、その時はこうする…といった具体的なお話がありましたので、とても参考になりました。
- 演習問題も分かりやすかったですので、自分でもできそうだと思います。実務的な質問も出されていて参考になりました。
- 満足度⇒非常に高い
- 手計算で理解できたようでよかったです
- 同上（わかりやすかった）
- SEの説明、体を使って表現していただいて理解がすすみました
- 2:まだ理解がすすんでいません
- インパクト評価に使いそうと思いました。
- 十分満足しました

#### 比率の検定

- Excelのコマンドを使って様々なことができると知って良かった。また手計算など、ゆっくりていねいに学べて満足感があつた。真の理解には今後もっと自分でやってみる必要があると思う。
- いち番のBasicの部分がよくわかりました
- t検定もそうですが、具体的なシンプルな問いに沿って必要条件～丁寧に解説して下さるので理解ができました。
- 丁寧に何度も手をうごかしたことで意味がよく分かった
- ゆっくり説明してくださったのでとてもわかりやすかったです。演習形式はたいへん有難いです。計量や統計学のテキストの例は、きれいに分析できるものが多く、実際に分析すると上手くいかないことがほとんどですので、そのギャップをどう埋めるかがわかりませんでした。先生の講義では、実際はこういう事が起こって、その時はこうする…といった具体的なお話がありましたので、とても参考になりました。
- 実際は、2項目×2項目に限らず複数項目になることが多い気がするので、その時のやり方も短くてよいので教えてもらいたかった。
- 満足度⇒非常に高い
- 手計算で理解できたようでよかったです
- カイ $X^2$ の意味を↑みたいに説明(体を使って表現)がほしかったです
- 2:まだ理解がすすんでいません
- 分かりやすかったです。t検定の応用も分かりやすかったです。
- 十分満足しました

## 「回帰分析」（単回帰・重回帰）

- 手作業であらためて使い方をやり直してみると理解が進みました
- Excel のコマンドを使って様々なことができると知って良かった。また手計算など、ゆっくりていねいに学べて満足感があつた。真の理解には今後もっと自分でやってみる必要があると思う。
- 手計算効果なのか何回目から正直効果かわからないのですが、今回、今までよりも回帰分析への理解がふかまりました
- 難しかったです。Excel で分析できるようになれたので、これから、いろいろなケースをみながら更に勉強します。
- 実践的で知識の定着に役立った
- ゆっくり説明してくださったのでとてもわかりやすかったです。演習形式はたいへん有難いです。計量や統計学のテキストの例は、きれいに分析できるものが多く、実際に分析すると上手くいかないことがほとんどですので、そのギャップをどう埋めるかがわかりませんでした。先生の講義では、実際はこういう事が起こって、その時はこうする…といった具体的なお話がありましたので、とても参考になりました。
- 連続データを利用するとき、実際のデータ取得はどうやっているのか、before/after なのか、それより回数多く定期的にデータ取得すべきなのか、よく分からない。
- 満足度⇒非常に高い
- 手計算で理解できたようでよかったです
- 5:長短所もわかり、大変有益でした
- どうでもいい点ですがどいちが月曜ではなく土曜にした方が良いと思います。データも第3週でなく第1週にする方がよいかと思います。
- 事例・演習が分かりやすかったです
- 十分満足しました

## 構造方程式モデリング（SEM）

- 実習はおもしろかった。自分で使いこなすにはもう少し長い実習時間であるとよかった。
- 「図を使って説明する」よさと、難しさがわかり良かったです
- □や○、→を描いて、プログラムを走らせると数値が出てくるブラックボックスの部分の説明をきけて安心感を得ました。ただ数量化できないものを測るとき、何をもってくるかが大きく影響すると思いました。
- ゆっくり説明してくださったのでとてもわかりやすかったです。演習形式はたいへん有難いです。計量や統計学のテキストの例は、きれいに分析できるものが多く、実際に分析すると上手くいかないことがほとんどですので、そのギャップをどう埋

めるかがわかりませんでした。先生の講義では、実際はこういう事が起こって、その時はこうする…といった具体的なお話がありましたので、とても参考になりました。

- 観測変数のたて方が分からなかった。ついていくので一杯で理解できたか自信がない。
- Excel ファイルがよみこめない(Excel ファイルは開けますが、AMOS Graphics の中で開けませんでした(Excel 8.0 にしましたが))ので、実際にあまり練習に参加できなかった。(プログラムの作成はできるようになりましたが)。
- 回帰分析と因子分析を組み合わせたものということを理解できました
- いまいちよく理解できませんでした。もうすこし時間が必要かと。
- Amos の使い方が理解できました
- 2: ソフトの使い勝手に? でした。STATAの方がよいような。
- ついてゆくのが必死でした
- 無限にモデルはありえるがおもしろいと思った。
- 十分満足しました

2. 応用コースでは以下のトピックを学びました。それぞれに関して、満足度や今後の改善点に関するコメントを記載してください。

#### 階層線形モデル (HLM)

- 最近の方法をわかりやすくおしえていただけた。ただ、事例をもっと身近なものにしてもらうとよかった。
- 背景や内容は少し理解できたが、自分で使いこなすには別の勉強機会がないとむずかしいと思った。
- HLM の特徴を短い時間の中、かけあしでしたが、つかめました。ただ実際に HLM を動かしてみたり、結果をどう見ていくかが短時間だったため、なかなかわかりづらく、あとは練習してみる事だなと思いました
- 社会科学の中では使われることが多いだろうなと思いました。予備知識がなかったので、3 時間の講義だけでは使えそうにありません。今もっているデータで少し試行してみたいと思います。
- 目からウロコでした
- 進度が少し速すぎて、ついて行けない事がありました。もう少しゆっくりお願いできますと有難いです。
- HLM がやろうとしていることはなんとなく分かったが、使うことはできないと思いました。使うほど理解はできなかつたためです。
- やはり、初めて聞く講義であったので時間が足りなかつたと感じる。しかし、講師の説明はわかりやすかつた。
- よく理解でき満足です。

- 初めて聞いたので参考になった
- お話されるスピードが速く、ついていくのが大変でした。解釈を最後にされていましたが、前半でも要所要所でしていただきましたかったです。
- 十分満足しました

#### 最新分析手法 (DID、PSM、IV)

- 思ったより簡単でわかりやすかった
- 難しく考えすぎていましたが、理解が深まりました
- 単独で用いるのではなく2群t検定結果をより強固にするものということ、そしてそれぞれの特徴がわかりました
- PSMのマッチング指標の選定が結果に大きく影響するのでは？と感じたし、そこまで操作して結論を導き出すことに違和感を感じました。
- マッチングの手続は難しいことがわかりました。インパクト評価の事例がたくさん紹介されていて今後の参考になると思います。
- 同上(初めて聞いたので参考になった)
- とてもわかりやすく、理解力が増しました
- 十分満足しました